平成23年度 財政状況資料集

総括表(市町村)

								指定団体学	の指定状況		区分	平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分	平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%
	都道府県名	鹿	児島県	市町	村類型	v -	- o	旧定四种分	O) HE WILL	歳入総額		14, 966, 463	15, 671, 191	実質収支比率	9. 2	9.
								財政健全化等	×	歳出総額		14, 074, 515	14, 728, 930	経常収支比率	89. 7	85.
								財源超過	×	歳入歳出	差引	891, 948	942, 261	(※1)	(95.3)	(93. 3
	市町村名	\$	つま町	地方交	付税種地	1-	-2	首都	×	翌年度に	操越すべき財源	49, 372	35, 542	標準財政規模	9, 152, 247	9, 433, 98
								近畿	×	実質収支		842, 576	906, 719	財政力指数	0. 29	0.3
		22年国調(人)	24, 109		200	業構造 (※5)		中部	×	単年度収	支	-64, 143	140, 602	公債費負担比率	23. 7	23.
	人口	17年国調(人)	25, 688	1	圧	表情垣(※3)		過疎	0	積立金		82, 427	421, 554	健全化判断比率		
		増減率 (%)	-6. 1	Þ	区分	22年国調	17年国調	山振	×	繰上償還:	金	45, 744	48, 222	実質赤字比率	-	
		24.03.31(人)	23, 993	-	11次	2, 253	2, 909	低開発	×	積立金取	崩し額	100, 000	200, 000	連結実質赤字比率	-	
住	民基本台帳人口	23.03.31(人)	24, 338	弗	3100	19. 5	22. 4	指数表選定	0	実質単年	度収支	-35, 972	410, 378	実質公債費比率	15. 5	16.
		増減率 (%)	-1.4	-	52次	3, 237	3, 611			基準財政	以入額	2, 039, 052	1, 956, 325	将来負担比率	31.7	50.
	面積(k㎡)		303. 43	弗	32.00	28. 0	27. 8			基準財政	需要額	6, 972, 197	7, 142, 360	資金不足比率 (※4)		
人	口密度(人/k㎡)		79	-	53次	6, 061	6, 476			標準税収.	入額等	2, 574, 752	2, 466, 739			
t	世帯数(世帯)		9, 969	弗	53.00	52.5	49. 8			経常経費	充当一般財源等	8, 368, 896	8, 313, 000			
				職員	員の状況					歳入一般!	 財源等	10, 856, 807	11, 698, 805			
	区分	定数	1人あたり平均			区分	職員数	給料月額	1人あたり平均							
	区力	上数	給料月額(百円)			区刀	(人)	(百円)	給料月額(百円)	地方債現	在高	16, 816, 028	17, 929, 495			
	市区町村長	1	6, 304		一般職員	l	308	1, 014, 552	3, 294	うち公	的資金	14, 147, 144	14, 622, 681			
特	副市区町村長	1	5, 909	般	うち消	肖防職員	39	119, 106	3, 054	債務負担:	亍為額(支出予定額)	726, 825	266, 945			
別 職	教育長	1	5, 693	職	うち技	乾 能労務職員	32	102, 080	3, 190	収益事業	以入	-	-			
等	議会議長	1	3, 002		教育公務	新員	7	28, 103	4, 015	土地開発	基金現在高	200, 000	200, 000			
	議会副議長	1	2, 522		臨時職員	l	-	-			財政調整基金	2, 882, 758	2, 440, 331			
	議会議員	18	2, 293		合計		315	1, 042, 655	3, 310	積立金 現在高	減債基金	202, 663	202, 529			
					ラスパイ	レス指数(※6)		104. 0	(96.1)		その他特定目的基金	2, 018, 811	1, 474, 627			
一般: 項番	会計等の一覧 : a	会計名	事業:	会計の一	覧	会計名		公営企業 (法適) 項番	の一覧 会計名		公営企業(法非適)の一覧 項番	覧 会計名	関係する一部事務組 項番	合等一覧 地; 組合等名 項	方公社・第三セクター等一覧 番 団体名	(%3)

項番	会計名	
(1) 一般会計		

(3) さつま町介護保険事業特別会計

(6) さつま町水道事業会計

(8) さつま町農業集落排水事業特別会計

(9) 鹿児島県市町村総合事務組合

(12) さつま町土地開発公社

(2) さつま町国民健康保険事業特別会計

(7) さつま町簡易水道事業会計

(10) 鹿児島県後期高齢者医療広域連合 (一般会計)

(4) さつま町後期高齢者医療特別会計

(11) 鹿児島県後期高齢者医療広域連合(特別会計)

(5) さつま町介護サービス事業特別会計

(注釈) ※1:経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。 ※2:各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。

※2: 台会書印20一見は土は芸計(10芸訂まで)を記載している。 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に〇印を付与している。 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口終数とし、平成22年国間は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。 ※6: ラスパイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

(1) 普通会計の状況(市町村)

)状況(単位 千円	• %)			地方税の状況(単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分		
地方税	2, 152, 976	14. 4	2, 152, 902		普通税	2, 147, 767	99.8			
地方譲与税	221, 938	1.5	221, 938	2. 5	法定普通税	2, 147, 767	99.8			
利子割交付金	4, 036	0.0	4, 036	0.0	市町村民税	785, 925	36. 5			
配当割交付金	2, 572	0.0	2, 572	0.0	個人均等割	28, 452	1.3			
株式等譲渡所得割交付金	403	0.0	403	0.0	所得割	617, 247	28. 7			
地方消費税交付金	218, 436	1.5	218, 436	2. 5	法人均等割	53, 368	2. 5			
ゴルフ場利用税交付金	7, 316	0.0	7, 316	0. 1	法人税割	86, 858	4. 0			
特別地方消費税交付金	-	-	_	-	固定資産税	1, 129, 439	52. 5			
自動車取得税交付金	27, 374	0. 2	27, 374	0.3	うち純固定資産税	1, 076, 247	50.0			
軽油引取税交付金	-	_	_	-	軽自動車税	71, 554	3. 3			
地方特例交付金	47, 485	0.3	47, 485	0.5	市町村たばこ税	160, 849	7. 5			
児童手当及び子ども手当特例交付金	28, 098	0. 2	28, 098	0.3	鉱産税	_	-			
減収補塡特例交付金	19, 387	0.1	19, 387	0. 2	特別土地保有税	-	-			
地方交付税	6, 610, 004	44. 2	6, 026, 924	68. 7	法定外普通税	-	-			
普通交付税	6, 026, 924	40.3	6, 026, 924	68. 7	目的税	5, 209	0. 2			
特別交付税	582, 949	3.9	_	_	法定目的税	5, 209	0. 2			
震災復興特別交付税	131	0.0	_	-	入湯税	5, 135	0. 2			
(一般財源計)	9, 292, 540	62. 1	8, 709, 386	99. 2	事業所税	-	-			
交通安全対策特別交付金	4, 792	0.0	4, 792	0. 1	都市計画税	74	0.0			
分担金・負担金	175, 969	1. 2	-	-	水利地益税等	-	-			
使用料	120, 589	0.8	11, 739	0. 1	法定外目的税	-	-			
手数料	98, 389	0.7	25	0.0	旧法による税	-	-			
国庫支出金	1, 372, 418	9. 2	_	-	合計	2, 152, 976	100.0			
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-						
都道府県支出金	1, 205, 043	8. 1	-	-	区分	平成23年度		平成22年度		
財産収入	123, 823	0.8	27, 908	0.3	徴収率 現 二 合計	98. 6	93. 3	98. 2 92. 3		
寄附金	1, 050	0.0	-	-	´(04) 左・計 市町村氏祝	99. 0	95. 4	98. 5 94.		
繰入金	268, 859	1.8	-	-	(%) 年 純固定資産税	98. 0	90. 6	97. 7 89.		
繰越金	482, 261	3. 2	-	-		•				
諸収入	476, 659	3. 2	23, 976	0.3	公営事業等への繰出		康保険事業会			
地方債	1, 344, 071	9.0	_	-	合計 1,481,173			119, 94		
うち減収補塡債(特例分)	-	-	_	-	上水道 101,980			-105, 70		
うち臨時財政対策債	550, 571	3. 7	_	-	下水道 29,000)	3, 91		
歳入合計	14, 966, 463	100.0	8, 777, 826	100.0	工業用水道	- 被保険者数(人)		6, 10		
					· 交通		食税(料)収入			
					国民健康保険 255,000		支出金	168		
					その他 1,095,193	3 「ヘヨり 保険	食給付費	39		

()土	水八
	317

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

			単位 千円・%)			
	目的別歳		(単位 千円・%)			
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建	設事業費	(A)のうち充	E.当一般財源等
議会費	166, 175	1. 2		-		166, 175
総務費	2, 601, 769	18. 5		164, 913		1, 868, 348
民生費	3, 527, 483	25. 1		30, 000		2, 052, 903
衛生費	847. 037	6. 0		126, 408		568, 553
労働費	66, 460	0. 5		4, 980		11, 250
		6. 7				
農林水産業費	946, 320			356, 185		611, 005
商工費	109, 817	0.8		8, 800		101, 513
土木費	1, 141, 823	8. 1		975, 781		438, 171
消防費	487, 207	3. 5		43, 060		455, 497
教育費	1, 147, 970	8. 2		122, 719		1, 060, 385
災害復旧費	323, 540	2. 3		-		58, 765
公債費	2, 708, 914	19. 2		-		2, 572, 294
諸支出費		_		_		· · · -
前年度繰上充用金	_	_		_		_
歳出合計	14, 074, 515	100.0		1, 832, 846		9, 964, 859
	14, 074, 313	100.0		1, 002, 040		3, 304, 003
	L 性質別歳	шажп	(単片 工田、0/)			
			(単位 千円・%)	6명 4년 6명 #b -	NA PLACE AND	/₹₩.la± ().±
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	栓吊栓實允	当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	7, 374, 192	52. 4	5, 937, 133		5, 872, 773	63. 0
人件費	2, 832, 493	20. 1	2, 754, 209		2, 746, 467	29. 4
うち職員給	1, 772, 685	12.6	1, 708, 362		-	-
扶助費	1, 832, 785	13.0	610, 630		599, 756	6. 4
公債費	2, 708, 914	19. 2	2, 572, 294		2, 526, 550	27. 1
元利償還金	2, 708, 477	19. 2	2, 571, 857		2, 526, 113	27. 1
内 うち元金	2, 457, 538	17. 5	2, 320, 918		2, 275, 174	24. 4
訳 うち利子	250, 939	1. 8	250, 939		250, 939	2.7
・	437	0.0	437		437	0.0
その他の経費	4, 543, 937	32. 3	3, 344, 161		2, 496, 123	26. 8
物件費	1, 256, 978	8. 9	934, 542		857, 797	9. 2
維持補修費	77, 394	0.5	70, 239		70, 140	0.8
補助費等	663, 746	4. 7	468, 415		380, 354	4.1
うち一部事務組合負担金	23, 949	0. 2	23, 949		23, 949	0.3
繰出金	1, 379, 193	9.8	1, 199, 658		1, 108, 962	11.9
積立金	787, 756	5. 6	592, 437		_	_
投資・出資金・貸付金	378, 870	2. 7	78, 870		78, 870	0.8
前年度繰上充用金	_				70,070	0.0
前午及株工九州並 投資的経費計	2, 156, 386	15. 3	683, 565			
		1.1				
うち人件費	156, 097		142, 126			
普通建設事業費	1, 832, 846	13. 0	624, 800			
内しうち補助	749, 950	5. 3	44, 935			
₌□ フら単独	1, 011, 597	7. 2	559, 011			
『 災害復旧事業費	323, 540	2. 3	58, 765			
失業対策事業費	-	-	-			
歳出合計	14, 074, 515	100.0	9, 964, 859			
	,,		-,, 500			

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

放五日(1000年1000年11103)	• ·						
会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等 からの 繰入金	地方債 現在高	備考
1 一般会計	14,968	14,076	892	843	269	16,816	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
3							
)							
0							
1							
2							
13							
14							
5							
6							
+ 一般会計等(純計)	14,966	14,075	892	843		16,816	

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

	会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 繰入見込額	資金不足 比率	備考
1 さつま町	计国民健康保険事業特別会計	3,498	3,378	120	120	198	0	198	-	
2 さつま町	可介護保険事業特別会計	2,882	2,808	74	74	393	45	393	-	
3 さつま町	可後期高齢者医療特別会計	291	288	3	3	137	0	137	-	
4 さつま町	可介護サービス事業特別会計	23	23	0	0	3	0	3	-	
5 さつま皿	可水道事業会計	143	123	19	344	6	377	188	-	法適用企業
6 さつま皿	订簡易水道事業会計	239	222	17	226	96	1,328	664	-	法適用企業
7 さつま町	可農業集落排水事業特別会計	50	45	5	5	29	319	29	-	法非適用企業
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35										i
計 公営企	業会計等				772		2,069	1,612		

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

	一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 負担見込額	備考
1	鹿児島県市町村総合事務組合	16,708	16,298	410	410	0	0	0	
2	鹿児島県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	1,869	1,864	5	5	19	0	0	
3	鹿児島県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	252,228	249,485	2,743	0	3,431	0	0	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
15									
20									
ŝ	一部事務組合等								
äl	一部事務組合等								

(単年度)

(3ヵ年平均)

実質公債費比率 ((A)-((B)+(D)))/((C)-(D))×100 16.8

18.0

15.1

16.6

15.5

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名 1 さつま町土地開発公社 経常損益 純資産又は 正味財産

621

541

9	7	1 1						
2	Lal I							
2	8							
2	9							
2	10							
2	12							
2	13							
2	14							
2	15							
2	16							
2	17							
の	18							
の	19							
6	20							
6	21							
6	22							
6	23							
6	24							
6	25							
6	26							
6	27							
6	28							
6	30							
6	31							
6	32							
6	33							
6	34							
6	35							
6	36							
6	37							
6	38							
6	39							
6	40							
6	41							
6	42							
6	43							
6	44							
6	46							
6	47							
6	48							
55 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	49							
55 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	50							
55 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	51							
55 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	52							
55 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	53							
9								
27	55							
99	56							
9	1. 1.							
6				1 1				1
6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	58							
66 66 66 66 66 66 67 67 68 68 68 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69	58 59							
55 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 6	58 59 60							
66 66 67 67 68 68 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69	58 59 60 61 61 61 61 61 61 61 61 61 61 61 61 61							
66 66 67 67 68 68 69 69 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	58 59 60 61 61 62 62							
66 67 68 68 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69 69	58 59 60 61 61 62 63 63 63 63 63 63 63 63 63 63 63 63 63							
66 66 67 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	58 59 60 61 62 63 64 64 64 64 64 64 64 64 64 64 64 64 64							
86	58 59 60 60 61 62 63 64 64 65 65 65 65 67 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68							
69 70 77 77 77 78 78 78 78 78 78 78 78 78 78	58 59 60 61 62 63 64 65 66 66 66 67 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68 68							
70	58							
72	58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 68 68 68 68 68							
73	58 59 60 60 61 62 62 63 64 65 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66 66							
74	58 59 60 60 61 61 62 62 63 64 64 65 65 66 66 67 70 68 69 70 70							
75	58							
76 77 78 78 79 80 80 81 81 81 82 82 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84	58							
77 78 78 79 80 80 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81 81	58							
78	58 60 60 61 62 63 64 65 66 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 60 60 75 75 60 75 75 75 75 75 75 75 7							
79 80 81 81 81 82 82 83 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84	58 60 60 61 62 63 64 65 66 66 66 66 66 66							
80 81 81 82 82 83 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84 84	58 58 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 68 77 77 60 77 77 7							
8	58							
2 0 0 541 0 0 ※地方公社・第三セクター等 2 0 0 541 0 0 ※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。 ※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、〇印を付与している。	58							
# 地方公社・第三セクター等 2 0 0 541 0 0 ※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。 ※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、〇印を付与している。	58							
※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。 ※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、〇印を付与している。	58 59 60 61 61 62 63 64 65 66 66 67 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 81 60 60 60 60 60 60 60 6							
※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、〇印を付与している。	58				0 541			
将来負担比率 (千円・%)	58				0 541	0		

_	債費負担の状況					将来負担の	-V/VC										
	実質公債費比率 (千	円・%)								#	引来負担比率	千円・9	6)				
	区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比		区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比		内訳	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比
元	利償還金	2,946,252	2,833,637	2,662,733	34.9	将来負担額	一般会計等に係る地方債の現在高	19,069,881	17,929,495	16,816,028	220.7	PFI事	業に係るもの	-	-	-	
	減債基金積立不足算定額	-	-	-	-		債務負担行為に基づく支出予定額	63,584	16,701	7,462	0.1	いわけ	る五省協定等に係るもの	-	-	-	
準	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-		公営企業債等繰入見込額	1,219,469	1,125,581	1,019,223	13.4		地改良事業に係るもの	-	-	-	
利	, 公営企業債の元利償還金に対する繰入金	134,166	123,868	118,764	1.6		組合等負担等見込額	-	-	-	-	債 森林彩	合研究所等が行う事業に係るもの	-	-	-	
償	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	-	-	-		退職手当負担見込額	4,392,383	4,057,940	3,792,377	49.8	負 地方公	・務員等共済組合に係るもの	29,693	16,701	7,462	0
运金	債務負担行為に基づく支出額(公債費に準ずるもの)	15,171	13,738	9,239	0.1		設立法人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	担 依頼土	:地の買い戻しに係るもの	-	-	-	
	一時借入金の利子	5,639	547	437	0.0		連結実質赤字額	-	-	-	-	行	『祉法人の施設建設費に係るもの	-	-	-	
	合計 (A)	3,101,228	2,971,790	2,791,173		1	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	損失補	償・債務保証の履行に係るもの	-	-	-	
Г	内訳	平成21年度	平成22年度	平成23年度	分母比		合計 (E)	24,745,317	23,129,717	21,635,090		引き受	けた債務の履行に係るもの	-	-	-	
	PFI事業に係るもの	-	-	-	-	充当可能	充当可能基金	2,972,069	4,734,222	5,244,744	68.8	その他	!上記に準ずるもの	33,891	-	-	
	いわゆる五省協定等に係るもの	-	-	-	-	財源等	充当可能特定歳入	708,885	683,854	631,212	8.3		さつま町簡易水道事業会計	920,958	836,056	740,956	9.
佳	国営土地改良事業・森林総合研究所等が行う事業に係るもの	-	-	-	-		基準財政需要額算入見込額	14,018,877	13,766,147	13,339,226	175.1		さつま町農業集落排水事業特別会計	298,511	289,525	278,267	3.
矜	* 地方公務員等共済組合に係るもの	12,981	12,993	9,239	0.1		合計 (F)	17,699,831	19,184,223	19,215,182		企業債等 繰入見込額	さつま町水道事業会計	-	-	-	
負	社会福祉法人の施設建設費に係るもの	-	-	-	-	将来負担比	率((E)-(F))/((C)-(D))×100	95.1	50.7	31.7		林八元込命	L .				
行	: │ 損失補償・債務保証の履行に係るもの	-	-	-	-								その他の会計	-	-	-	
為	引き受けた債務の履行に係るもの	-	-	-	-								地方道路公社に係る将来負担額	-	-	-	
	その他上記に準ずるもの	-	-	-	-	健	全化判断比率 平成23年度 早期健全	上化基準 財政	女再生基準			公社・	土地開発公社に係る将来負担額	-	-	-	
	利子補給に係るもの	2,190	745	-	-	実質	 手字比率 -	13.49	20.00			ニピク寺	その他第三セクター等に係る将来負担額	-	-	-	
特	ー 定財源の額 (B)	160,039	142,389	136,620		連網	吉実質赤字比率 -	18.49	30.00				1				
標	準財政規模 (C)	9,095,632	9,433,983	9,152,247		実質	至公債費比率 15.5	25.0	35.0								
算	入公債費等の額 (D)	1,694,397	1,653,400	1,533,367		将来	接負担比率 31.7	350.0									
l	(C)-(D) 7,401,235		7,780,583	7,618,880		1 🗀	1										
_	(単年度)	16.8	15.1	14.7		1											

(3)市町村財政比較分析表(普诵会計決算)

平成23年度

鹿児鳥県さつま町

49.3



当該団体値 類似団体内平均値 ■ 類似団体内の 最大値及び最小値

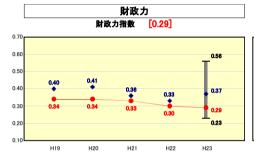
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



箱似闭体内槽位 全国平均 康児島県平均 8/9 0.51

財政力指数の分析権

個人町民税は、景気低迷からの回復の兆しがみられるが、法人町民税 は、以前落ち込んだままである。また、固定資産税も土地評価が下落傾向に あることから、町税全体としても伸びる要素が少ないのが現状である。併せて、県下でも高い高齢化率や人口減などの影響もあり、指数は類似団体と 比較し低い水準となっている。 今後も課税客体の適正な把握、自主財源の確保等に努め、財政基盤の強化を図りたい。



人件費・物件費等の状況

146,643

H21

152,983

H22

151,807

64.868

209.378

116,233

120,104

169.315

60.000 (P

90.000

120,000

150 000

180,00

210.000

240.000

財政構造の弾力性

営即支出席の分析は



の取組みにより、類似団体平均に近い数値まで改善した。

物件費はある程度平準化してきているが、職員減に伴い委託料の増加が 見込まれる。一方、人件費においては、共済費や退職手当組合負担金の増 加が懸念されるところである。これからも、引き続き計画等に沿った取り組み により、経費を抑制をしていく必要がある。





これまで、公債費負担適正化計画に基づき地方債残高の削減や定員適正 化計画による人件費(定員)の抑制に向けた取り組みを進めている。今後も 公債費が減少傾向にあることや大きな債務負担が予定されないことから比 率は改善するものと考えられる。



籍似闭体内槽份 康児島県平均

実質公債費比率の分析機

平成16年度合併前の一部事務組合の地方債を全て取り込んだことと、政 策的な多くの単独事業を実施してきたことで、比率が高くなっている。平成18 年度に策定した公債費負担適正化計画を機に、新規発行を抑制したことか ら、許可ラインの18%を下回ることができたが、23年度で15.5%と県平均の 10.5%を大きく上回っている状況である。また、27年度からは普通交付税の 合併算定において、段階的縮減期間を迎えるため、比率の改善が厳しくなっ てくる。今後も予算編成時において、新規発行債の上限枠を設定すると共 に、将来を見据えた計画的な借り入れに努める。

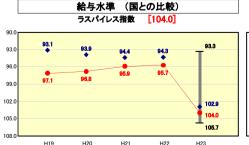


全国平均

(ロチ人当たり贈書物の分析権

平成18年度に策定した定員管理計画により、定員管理を進め、ほぼ計画ど おり順調に推移しているが、定年制延長への移行や新たな行政需要の増大 により、職員の確保が必要なことから当初計画の見直しを行ったところであ

また、行政全般において、民営化の推進や施設の統廃合、指定管理者制 度、本庁方式の導入など、経費削減やより効率的な行政サービスへの展開 を求めながら、定員管理の改善も同時に推し進めていく。



類似団体内順位 全国市平均 全国町村平均 106.9

ラスパイレス指数の分析機

ラスパイレス指数については、類似団体平均値を若干上回っている。これ は、高年齢者の割合が大きいのが要因である。ここ数年は、このレベルで推 移することが予想されるところであるため、県内の他団体や類似団体を参考 に給与の適正化に努める。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

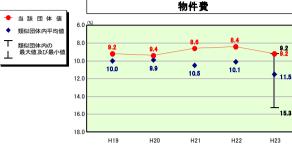
平成23年度

鹿児島県さつま町

経常収支比率の分析

23.993 人(H24.3.31現在) 実 賞 赤 宇 比 率 303,43 km² 96 15.5 % 蒙 総 14 966 463 **工**田 蒙 Ж 総 14,074,515 千円 比 31.7 収 # 842.576 千円 V-0 H20 V-0 H21 V − O 9.152.247 千円 H22 V - O H23 V - 0 地方價現在高 16.816.028 千円

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



類似团体内膜位

13.1

应児島県平均 11.3

鹿児島県平均

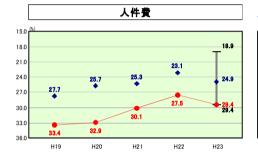
鹿児島県平均

麻児鳥標平均

127

物件書の分析網

平成20年度からの国の経済対策に伴う臨時交付金関連事業や 十一次は一長が小ちの国の経済対策に行う場合が下れる関連事業で 庁舎のリース期間が終了したことなどか。物件費が減少した。 今後、新庁舎の建設後の管理経費や新たな制度に対応するための電算システム導入が多くなる傾向にあるため、物件費の増加 が見込まれる。

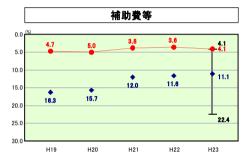


類似団体内順位 全国平均 鹿児島県平均 25.4 26.1

人件費の分析機

合併後、これまでの消防・衛生処理の各一部事務組合を単独で 管理しているため、総体定数が膨れ高水準となっていたが、行革大 綱に基づく定員適正化により、ほぼ計画どおりの職員数となり、人 件費の削減効果が出てきている。

しかし、その指数は類似団体と比較しても高い位置にあり、これ からも町行政改革大綱に基づき、定員適正化計画の見直しを進め ていく。



類似団体内順位

消防・衛生処理事務を単独で行っており、加入している一部事務 組合に対する負担金が少ないことから、補助費等は極端に低くなっ ている。

全国平均

10.1

・ 年度によって企業立地助成金や義務的な負担金の有無で、指数 ・ はいるいと止来土地別の本で表が的がは見ば並の付無で、指数が左右されやすい。今後、単独事業については、補助率や対象者、補助期間を見直したり、場合によっては受益者に負担を求めることも考えていく必要がある。



類似団体内順位 扶助費の分析欄

年々増加する扶助費は、国の制度と一体となる部分が大きく、町 単独では変えられない要素が強い。近年は、障害福祉サービス 費、保育所運営費、老人保護措置費等が伸びている。

105

10.4

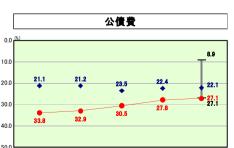
21.3



類似团体内膜位 その他の分析機

維持補修費、投資及び出資金の増減は少ないが、特別会計へ の繰出金が増加の傾向にあるため、特別会計を含めた財政健全 化を目指したい。

122



H21

H22

H23

H19

H20

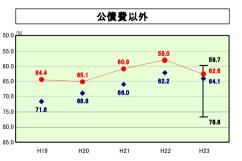
類似团体内順位

平成16年度合併前の一部事務組合の地方債を全て取り込んだこ とと、政策的に多くの単独事業を実施してきたことで、公債費が高く

19.0

全国平均

・ マスピース。 平成18年度に策定した公債費負担適正化計画を機に、新規発行 債を抑制したことから、年々公債費は減少しているが、他の団体に おいても同じように健全化に取り組んでいるもあり、容易に類似団 体等のレベルに近づくことが難しい。

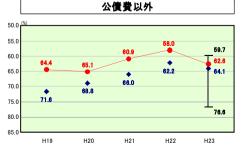


公債費以外の分析欄

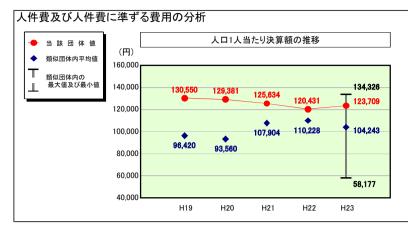
類似団体内順位

公債費以外の指数は、類似団体に近づきつつあるが、人件費と 繰出金が占める割合が大きいため、今後とも経常経費の節減に努 めたい。

全国平均



(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)



人件費及び人件費に準する費用				
	当該団体決算額		人口1人当たり決算	額
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2, 832, 493	118, 055	92, 045	28. 3
賃金(物件費)	178, 758	7, 450	5, 810	28. 2
一部事務組合負担金(補助費等)	16, 547	690	10, 053	▲ 93.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	173	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	151, 534	6, 316	3, 893	62. 2
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	156, 097	6, 506	2, 515	158. 7
▲退職金	▲ 367, 281	▲ 15, 308	▲ 10, 245	49. 4
合計	2, 968, 148	123, 709	104, 243	18. 7

<u> </u>			
	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	13. 13	10. 23	2. 90
ラスパイレス指数	104. 0	102. 9	1.1
·			

人口1人当たり決算額の推移 当該団体値 ◆ 類似団体内平均値 70,000 類似団体内の 最大値及び最小値 60,000 53,946 50,000 40,000 43,887 42,837 36,208 36,910 36,801 30.000 20,000 14,363 10,000

H19

H20

H21

H22

◆ 類似団体内平均値

H23

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

	当該団体決算額	人口1人当たり決算額				
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)		
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	2, 662, 733	110, 980	78, 131	42. 0		
責立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	=		
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-		
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に たてたと認められる繰入金	118, 764	4, 950	12, 185	▲ 59.4		
- 部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	5, 394	=		
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	9, 239	385	2, 503	▲ 84.6		
-時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	437	18	8	125. 0		
▲特定財源の額	▲ 136, 620	▲ 5, 694	▲ 3, 569	59. 5		
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1, 533, 367	▲ 63, 909	▲ 58, 444	9. 4		
슬 計	1, 121, 186	46, 730	36, 208	29. 1		

(参考) 普通建設 	事業費0	D分析				
	(m)		人口1人	当たり決算額	の推移	
	(円)					
	140,000					
	120,000			_	_	
	100,000					
	80,000					
	60,000		<u> </u>			
	40,000					
	20,000					
	0 [
		H19	H20	H21	H22	H23
	-					

── 当該団体値

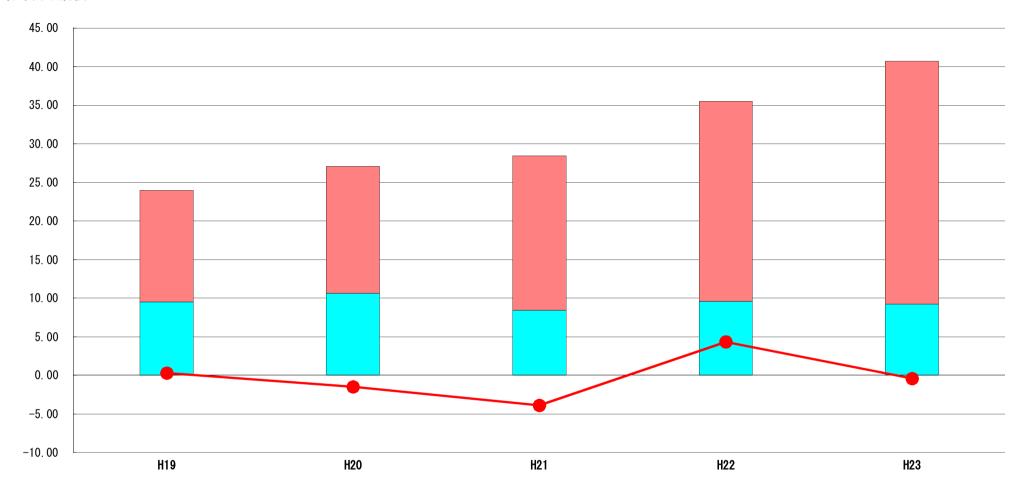
普通建設事業費											
		当該団体決算額		人口1人当たり決算額							
		(千円)	当該団体(円)	増減率(%)(A)	類似団体平均(円)	増減率(%)(B)	(A) – (B)				
H19		2, 146, 184	84, 863	▲ 24. 7	47, 086	▲ 11.9	▲ 12.8				
	うち単独分	1, 417, 884	56, 065	▲ 15.8	22, 754	▲ 19.2	3. 4				
H20		2, 146, 098	85, 882	1. 2	73, 955	57. 1	▲ 55. 9				
	うち単独分	1, 470, 757	58, 856	5. 0	25, 436	11.8	▲ 6.8				
H21		2, 643, 626	107, 368	25. 0	90, 174	21. 9	3. 1				
	うち単独分	1, 862, 350	75, 638	28. 5	56, 067	120. 4	▲ 91.9				
H22		2, 229, 584	91, 609	▲ 14. 7	108, 992	20. 9	▲ 35.6				
	うち単独分	1, 513, 923	62, 204	▲ 17.8	51, 234	▲ 8.6	▲ 9.2				
H23		1, 832, 846	76, 391	▲ 16.6	82, 292	▲ 24.5	7. 9				
	うち単独分	1, 011, 597	42, 162	▲ 32. 2	41, 490	▲ 19.0	▲ 13. 2				
過去5年間平均		2, 199, 668	89, 223	▲ 6.0	80, 500	12.7	▲ 18. 7				
	うち単独分	1, 455, 302	58, 985	▲ 6.5	39, 396	17. 1	▲ 23.6				

(5) 実質収支比率等に係る経年分析(市町村)

平成23年度

鹿児島県さつま町

標準財政規模比(%)



標準財政規模比(%)

区分	H19	H20	H21	H22	H23
財政調整基金残高	14. 45	16. 43	20. 00	25. 87	31. 50
実質収支額	9. 52	10. 65	8. 42	9. 61	9. 21
—— 実質単年度収支	0. 30	▲ 1.48	▲ 3.88	4. 35	▲ 0.39

分析欄

実質収支額が類似団体と比較して大きいのは、歳入面において、近年の普通交付税と臨時財政対策債の伸びと、町税などの自主財源の徴収努力によるもので、歳出面では、定員管理計画による人件費の減や公債費負担適正化計画に基づく公債費の削減によるところが大である。

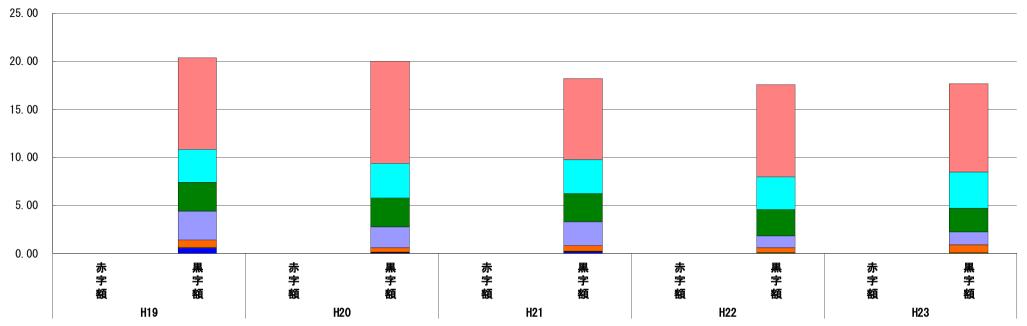
財政調整基金には、結果的に積立をすることができている。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析(市町村)

標準財政規模比(%)

平成23年度

鹿児島県さつま町



煙淮	时形	規模	H	(%)
1元二	ил шх	、人工门天	ш.	(70)

年度 会計	H19	H20	H21	H22	H23
一般会計	9. 52	10. 65	8. 42	9. 61	9. 21
さつま町水道事業会計	3. 44	3. 59	3. 56	3. 39	3. 76
さつま町簡易水道事業会計	3. 02	3. 01	2. 91	2. 72	2. 47
さつま町国民健康保険事業特別会計	2. 98	2. 15	2. 47	1. 23	1. 31
さつま町介護保険事業特別会計	0. 79	0. 48	0. 61	0. 53	0. 81
さつま町農業集落排水事業特別会計	0. 06	0. 03	0. 04	0. 06	0. 06
さつま町後期高齢者医療特別会計	-	0. 03	0. 02	0. 01	0. 03
さつま町介護サービス事業特別会計	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
その他会計(赤字)	-	=	-	-	-
その他会計 (黒字)	0. 55	0.06	0. 16	0. 00	_

分析欄

赤字の会計は無いが、黒字額が年々減少している。特に国民健康 保険事業特別会計においては、保険給付費等の伸びにより厳しい財 政運営となっている。簡易水道事業会計においても過疎化による給 水人口の減で使用料収入が伸び悩んでいるところである。

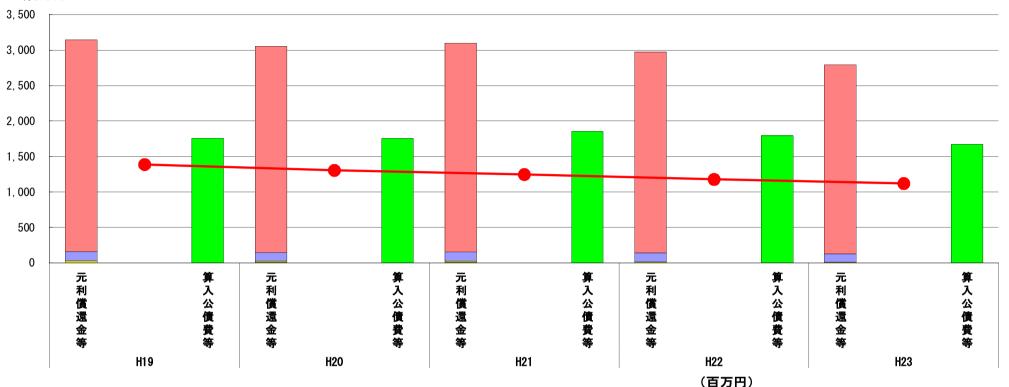
今後、一般会計からの繰出金の増加が懸念される中、特別会計の 保険料や使用料の改定も視野に入れた財政運営の見直しが喫緊の課 題である。

(7) 実質公債費比率 (分子) の構造 (市町村)

平成23年度

鹿児島県さつま町





						(H)313/
分子の構造	年度	H19	H20	H21	H22	H23
	元利償還金	2, 987	2, 909	2, 946	2, 834	2, 663
	減債基金積立不足算定額	-	-	_	_	_
元利償還金等(A)	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	_	-	_	_	_
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	131	123	134	124	119
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	_	-	_	_	_
	債務負担行為に基づく支出額	25	18	15	14	9
	一時借入金の利子	2	6	6	1	0
算入公債費等(B)	算入公債費等	1, 757	1, 751	1, 854	1, 795	1, 670
(A) - (B)	━━ 実質公債費比率の分子	1, 388	1, 305	1, 247	1, 178	1, 121

分析欄

平成16年度合併前に過疎対策事業、一般単独 事業を多く実施してきたことや、それまで一部事 務組合で運営していた衛生処理施設、消防施設 を単独町で運営することとなったたため、合併時 の実質公債費比率が著しく高くなった。

平成18年度に策定した、公債費負担適正化計 画に基づき、借入額に上限枠を設け、庁内全課 が共通理解のもと、実施事業の調整をした結果、 比率は年々改善している。

類似団体や近隣の市町と比較すると、その値は 高止まりしているため、引き続き計画的な借入に 努める。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

[※]平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

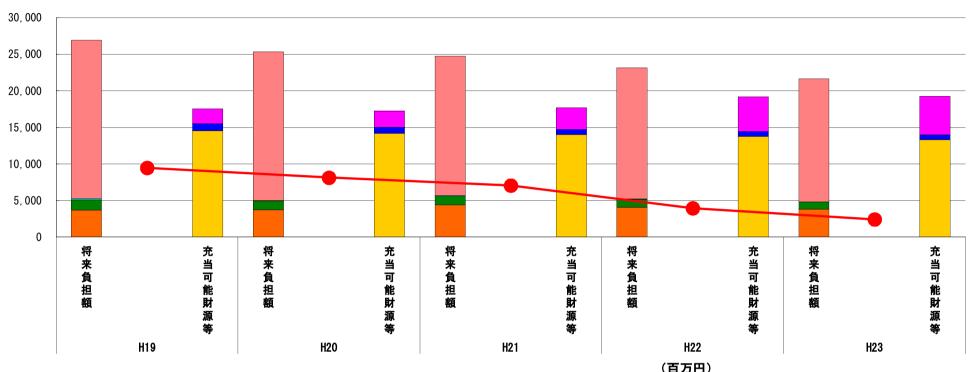
[※]平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率 (分子) の構造 (市町村)

平成23年度

鹿児島県さつま町

(百万円)



							(07)17
分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
		一般会計等に係る地方債の現在高	21, 684	20, 313	19, 070	17, 929	16, 816
		債務負担行為に基づく支出予定額	188	43	64	17	7
		公営企業債等繰入見込額	1, 417	1, 246	1, 219	1, 126	1, 019
将来負担額(A)		組合等負担等見込額	-	-	-	-	_
付木貝担領(A)		退職手当負担見込額	3, 666	3, 727	4, 392	4, 058	3, 792
		設立法人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	_
		連結実質赤字額	-	-	-	-	_
		組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	_
		充当可能基金	1, 981	2, 168	2, 972	4, 734	5, 245
充当可能財源等(B)		充当可能特定歳入	960	854	709	684	631
		基準財政需要額算入見込額	14, 562	14, 174	14, 019	13, 766	13, 339
(A) — (B)	-	将来負担比率の分子	9, 453	8, 133	7, 045	3, 945	2, 420

分析欄

債務負担行為による支出予定が少なく、大部分が地方債の現在高及び退職手当組合負担金見込額によるものである。

平成16年度の合併から早期退職等による人件費や公債費負担適正化計画に基づく公債費の減少により比率は年々改善の傾向である。

改善の要因は、普通交付税や臨時財政対策債 の増加による影響もあるが、今後、普通交付税 の合併算定替えの終了期限を迎えるため、比率 の上昇が懸念される。

基金は、財政調整基金のほかに庁舎建設基金 等の増によるものである。

[※]平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。